

予防接種について

Q1. 同時接種は可能ですか？

A1. もちろんです。6本まで可能です。有効性、副反応については単独接種と変わりません。生ワクチン、不活化ワクチン、BCGも含めて種類の組み合わせも自由です。医院の都合でお子様に不利益な制限をすることはありません。

Q2. 任意接種は必要ですか？

A2. 当然必要です。任意接種でも定期接種でも、重い後遺症を残したり、死亡したりする病気を予防することに違いはありません。国の制度が整ったものから順に定期接種になっています。

Q3. ロタウイルスのワクチンがかなり安いようですが、品質は大丈夫ですか？

A3. もちろん大丈夫です。現在国内で流通しているロタウイルスのワクチンはロタリックス®とロタテック®の2種類のみです。全国どこで受けても同じです。任意接種ですので、各施設で自由に価格を設定します。このワクチンはお子様を病気から守るだけでなく、より多くのお子様が接種することで地域全体が守られます。そのため、一人でも多くの方に接種していただけるように特別に安く設定してあります。

Q4. 予防接種だけ別の医院で受けてもいいですか？

A4. もちろん可能ですが、お子様のふだんの様子を知っているかかりつけ医で受けることをおすすめします。仮に病気をして予防接種が予定通りにいかないときや、接種後の副反応の対応、ワクチンの優先順位などはお子様の普段の状況に深く関わってきます。知多市以外の方は事前に申請が必要ですので、ご不明な点はお問い合わせください。

Q5. いつ、何を接種していいのかわかりません。スケジュールたててもらえますか？

A5. もちろん可能です。気軽にお問合せ下さい。しかし、前述したようにスケジュールをたてても予定どおり行くとはいえません。そこで、当院では接種履歴を入力していくことで次に必要なワクチンが表示されるシステムを導入しています。また、接種後に次回の接種についてもご案内できます。最近の予防接種は種類も多く複雑です。ご自身で悩まずに全てかかりつけ医にお任せ下さい。

Q6. 予約がいっぱいでとれません。午後の予防接種専用の時間に行けません。

A6. Web予約は2か月前から可能となります。まずはお早めにご予約ください。定期接種の期限が近い、引っ越し前に済ませたい、お仕事の都合で昼の受診が困難など、ご事情のある方はお電話ください。個別に対応いたします。

診療について

Q1. 怪我ややけども診てもらえますか？

A1. もちろんです。トゲを抜く、傷を縫合する(縫う)、やけどの処置など診療時間中いつでも緊急対応します。お電話ください。ただし、重症の場合は病院をご紹介しますこともあります。もちろん、傷をきれいにすることにもこだわっています。

Q2. 肌荒れ(皮膚科)、目やに(眼科)、耳が痛い(耳鼻科)、腕が外れた(整形外科)でも診てもらえますか？

A2. もちろんです。皮膚や目の病気だと思ったら全身の病気のこともあります。耳が痛いと言っても「リンパ節の病気」だったこともあります。まずはこどもの病気に詳しい小児科を受診し、必要に応じて該当する専門医を紹介してもらうのがベストです。軽症から中等症のものであれば、あらゆる診療科の診療が可能です。

Q3. 何科を受診していいかわかりません。

Q3. まずはかかりつけ医をご受診下さい。ご自身の判断で受診され、病院をたらい回しにされる方をしばしば見かけます。当院の特徴は、近隣の病院やクリニックとの連携が強く、いつでも同じ病院を紹介するという考えではなく、お子様やご家族にとってベストな方法を提示します。つまり、いつでもまずは当院で解決することを第一に考えますが、疾患によっては直接大学病院への紹介が必要なこともあります。

Q4. 薬を飲んでも風邪が治りません。

A4. そもそも風邪(ウイルスによる上気道炎)は薬では治りません。抗生物質も効きません。つらい症状を緩和するのがお薬です。鼻閉には鼻吸引が有効です。通常の風邪であれば、2-3日は悪化し、その後1週間から10日かけてゆっくり自然になおります。ひどい咳の気管支炎であれば、2-4週間かかることもあります。ただし、風邪症状で始まる重篤な病気もあったり、中耳炎や副鼻腔炎、肺炎など悪化していくものもあるため、その変化を見逃さないために、発症初期からかかりつけ医に継続して受診をすることが重要です。その経過に応じて入院が必要かどうか、他科受診が必要かどうか判断いたします。

Q5. アレルギー疾患(喘息、花粉症、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなど)も診てもらえますか？

A5. もちろんです。アレルギー疾患は最新のガイドラインに沿った診療を行っており、多くの方にご来院頂いております。小児のアレルギーを専門とする病院と連携しており、重症な方やご希望のある方はいつでもご紹介いたします。

- Q6. 入園・入学前にアレルギー検査をするように言われました。
- A6.. アレルギーは症状が重要です。血液検査で異常が出た＝アレルギーではありません。症状が無い時点での血液検査では正確な診断はできません。
- Q7.. 食物アレルギーの負荷試験はできますか？
- A7. 当院ではやっておりません。前述したように食物アレルギーの正確な診断は血液検査ではできないため、実際に食べてみる検査（食物負荷試験）が重要です。ただし、検査中に強いアレルギー症状が出現することがまれにあり、当院では安全の為、小児科の中でもアレルギーを専門とする病院医師に依頼しています。大抵は半日入院の日帰り検査です。
- Q8. 家族も一緒に受診できますか？
- A8. もちろん大丈夫です。こどもの病気は感染症が多く、付き添いのご家族も同時に発症することも多いです。お子様と一緒に診察いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。大人だからと言って、我慢しないでください。
- Q9. 保育園から流行りの病気の検査をしてくるように言われたのですが・・・
- A9. 大前提として、検査をするかどうかを決めるのは医師だけです。お子様の病気の治療にとって必要かどうかで決めます。少なからず苦痛を伴う不必要な検査を保育園の都合で、保険診療で行うのは間違いと考えています。特にノロウイルスやロタウイルスなどは検査で判明しても治療法がなく、診断の正確性にも乏しいため、検査結果が正常だから大丈夫とは言えません。症状の程度が重要です。もちろん、園や会社が費用を負担するものであれば自費診療として可能です。
- Q10. 入園・入学前に血液型を知る必要はありますか？
- Q10. 医学的には必要ありません。従って保険は使えず自費診療となります。事前に調べた検査結果から輸血をすることはありません。実際に輸血を行う時点で検査をしますので、知らなくても医学的には大丈夫です。
- Q11. 隔離室はありますか？
- Q11. はい、ございます。入口は一つで建物内で隔離室と別れるタイプでは完全に感染防止にならないと考え、入口も一般の方と別とした完全隔離室があります。

受付・会計・予約について

Q1. 予約がないと受診できませんか？

A1. いいえ、受診はいつでも可能です。ただし、予約の方が優先となりますので、当日の予約状況によっては大幅な待ち時間(1時間以上)が生じることがあります。もちろん、緊急性が高いと判断されれば、この限りではありません。当院は待ち時間対策には特に力を入れており、受付～会計までの流れを IT 機器によりシステム化したり、待ち時間に退屈しないような取り組みを多数行っております。

Q2. 診察券を紛失しました。

A2. 再発行可能です(100 円)。今後、スマートフォンを診察券代わりにするシステムの導入も検討中です。

Q3. クレジットカードは使えますか？

A3. はい、使えます。VISA、Master、AMEX のカードが使用できます。

Q4. 予約番号が 25 番でした。何時に行けばいいですか？

A4. およそ 1 時間に 15～20 人すすみます。しかし、検査や処置があり時間がかかる方や、簡単な検査結果説明で 1 分もかからない方もいるなど、受診の理由は様々です。従って正確な時間をお伝えすることは困難です。もうすぐメールが来たら、速やかにご来院していただくのが一番待ち時間が少なくなります。緊急性の高い状態の時はこの限りではありませんので、その際はお電話下さい。

Q5. 自分より後の番号の方が先に呼ばれたのですが・・・

A5. お子さんの状態や検査や処置の混み具合、初診か再診かなどにより順番が前後することがあります。医師が一人に対応するため、医師の判断のもとに作成されたルールに従ってお呼びしています。

Q6. いつが空いていますか？

A6. 火曜日、水曜日、木曜日の午前中が比較的空いています。時間帯でいうと、10 時～11 時あたりです。夕方の診療は全て混雑しています。午前、午後ともに終了間際は特に混み合い、空いている時の待ち時間の倍以上かかることもあります。LINE@にご登録の方はリアルタイムで混雑状況をお知らせしていますので、ぜひご利用ください。